

H16年OBラン報告書

平成16年10月31日

文責：吉倉 英貴 (H9年入学)

概要

以下の内容について報告します。

No	内容
1	開催場所
2	開催日
3	参加者
4	宿泊地
5	行程
6	感想
7	反省

内容

開催場所

長野県 三岳村 倉越高原

開催日

H16年10月2日(土)～3日(日)

参加者

昭和48年入学 細川浩一郎
昭和53年入学 福島幸生
昭和57年入学 江田和彦
昭和60年入学 大河原順一 佐野明宏
昭和62年入学 松村暢彦
平成5年入学 植松一夫 菰田悦之
平成6年入学 大西浩二 木下直樹
平成7年入学 裏谷治 梶井大地 阪口伸也 高橋一馬 牧村繁宏
平成8年入学 市村大治郎 薄田智幸 大西明子 斧原聖史 中野健一 森内知香 森田美知太郎
平成9年入学 石原武 植村早奈実 小倉武紘 斎藤誠 塩飽範子 関口正志 中村泰啓 新延大介 源隆史 森川真梨 山口崇 吉倉英貴
平成10年入学 加藤尚弘 末富洋一 橋本雅子 源真由美 山田宏明
平成11年入学 園木徹也 南郷景悟 西寛人 山尾和之

以上43名(敬称略)

宿泊地

旅館 六車

住所	長野県木曾郡三岳村6769-2
TEL	0264-46-2013
Web サイト	http://www.cnet-kiso.ne.jp/r/rokusya/

行程

●1日目(10月2日)

時間	行動
13:00	主管が集合。打ち合わせ。
17:00	参加者集合
18:30	夕食～OB総会～懇親会

集合後、夕食～OB総会～懇親会を行った。

懇親会は例によつての盛り上がりを見せ、最後は全寮歌で締めくくつた。

●2日目(10月3日)

[予定]

時間	行動
8:00	旅館六車を出発
11:30	パノラマラインピークにて昼食
12:30	下り始める
14:00	太陽の丘公園にて解散

見所はパノラマラインの下りです。(晴れてれば)木曾駒・乗鞍・御岳の大パノラマが満喫できます!コースは距離35km、アップが700mUpです。履修に自信がない方のために短縮版のコースも用意しています。

↓変更

時間	行動
7:00	朝食
8:00	解散

天気予報で降水確率70%となつていたため、全体でのランを中止。解散とした。

(発表時は降ってませんでしたが…)

雨でも走る、という方が多くいたため、サポートは予定通り行った。

感想

到着順に内容をそのまま記載します。なお、敬称略としています。

(H8 斧原)

昨年の OB ランでは、世話役をやらせていただきましたが、今回は一般参加者として、気楽に楽しませてもらいました。天候が悪かったのは残念でしたが、江田さんが「御嶽山近辺は雨が多くて、通好み」とおっしゃられていたのを考えると、しょうがなかったんだと思います。ランは H8 年度生のサポートのもと、一部のメンバーで 4 合目まで走ることができ、おまけにそこから少し歩いて滝まで見ることができたので、それなりに満足 of いくものであったと思います。最後になりましたが、幹事の皆さん本当にお疲れ様でした。

(S48 細川)

鳥居峠と OB ラン

今年は、御嶽山のふもとの三岳村をベースに行くことになった。いつもは車に自転車を積んでの参加だが、今回、高速から場所が離れていることや、帰りの渋滞が気になるので久々に輪行で行くことにした。しかも天気は二日目が悪そう。そこで、早めの電車を前日予約し、奈良井から出発することにした。

土曜日は朝から晴れ。10時30分頃の八王子発スーパーあずさに乗し、13時頃に奈良井に着く。途中、上諏訪で普通列車に乗り換え、さらに塩尻で中津川行き普通列車に乗り換えたのだが、この塩尻の乗換えが大変。3分の乗換え時間があったのに、電車の遅れで1分以下になり、輪行袋を持って走った。奈良井で自転車を組立てると、なんと雨がぱらつきだした。朝はあんなに天気が良かったのに。それでも取りあえずは奈良井の街を久々に見学ということで出かけた。奈良井は観光用に町並みを整えているようで、宿場街の趣を残している。かといって馬込や妻籠のようにいかにも観光地という感じで無いのが良い。おみやげ物屋さんで木のスプーンを買って奈良井を出たのが2時。雨は降っていたが小降りなので峠に登ることにする。

鳥居峠は26年前学生の頃に登ったきりで2回目だが久しぶり。当時は下呂から厳しい鞍掛峠を登った後だったので、しっとりとしたダートの優しい峠と言う記憶がある。今回も26年前とは殆ど雰囲気が変わっていないのに驚いた。普通、トンネルでバイパスされる旧峠というのはかなり荒れると思っていたのだが、地元の人とかは通行するようで、良くしまったダートだった。坂もそれほど急ではなく、ランドナー向きの良い道だ。途中、バードウォッチングなどしてゆっくり登ったので3時頃峠に着く。峠には茶屋みたいな所があったが閉まっていた。そしてなんと峠に水場がある。木曾路の水の豊かさに感心した。

奈良井でも共同の水場がかなりあったが、峠を下った藪原にもあった。藪原も宿場町だが、奈良井のように統一した町並みは無かった。そのかわり漆器の工場などがある。

藪原をぬけると、いよいよ国道19号に入る。やはり国道は車が多い。それに雨も本降りになってきた。国道19号は路肩が狭いところが多く、トラックが追い越すときにはセンターラインを超えなくてはならぬそう。さらに、センターラインにポールが立っている区間が結構あり、そんな時はトラ

ックが後にへばりついていて結構怖い。
途中で同じOBランに参加する大河原君が車で来ていて、合図をしてくれたので止まった。
車に乗っていかないかとお誘いだったが、せっかくだから走りたいので荷物だけ運んでもらうことにした。

木曾福島の町でやっと国道から分かれることが出来た。木曾福島は関所祭りというのをやっていた。
町に入ると雨が止んだので、のんびり街中を見物する。
すると、道端で足だけの温泉に漬かっている人達がいた。早速試すことにする。結構足を使ったので足にジーンとして心地よい。5分ぐらい入って、再び走り始める。
と、すぐに雨が本降りになった。再び雨具を着けての走行。しかし、5kmくらい走ったところでまた止んだ。雨具の着脱に忙しい日だ。

宿まで後数kmというところで、ダム湖にかかった霧越しの風景がとてもきれいに見えた。
こういうところですぐ立ち止まって写真を撮ったりするから中々進まない。
それでも宿（六車）に着いたのは集合時刻の丁度5時。既に殆どのメンバーが来ていた。
宿は貸切り状態で、お風呂も大きく、食事もなかなかでゆったりくつろげた。
食事の後は宴会でお酒を飲みながらのお喋り。
参加者の殆どが20代の若手だが、同じサイクリング部の出身ということで色々話が弾む。
おかげで1時頃まで宴会に参加してしまった。

そして次の日曜日はあいにくの降水確率70%の予報。
主幹事が泣く泣く朝での解散を決定し、寝不足と昨日の疲れが残っていたので、直ぐに東京方面に帰るといふ江田君の車に乗せてもらい帰ったのだった。

(H8 森田)

H8 森田です。

今年は残念ながら雨で、二日目のランも完全履修できず、でしたが、1日目は有志で御岳登山をし、夜は相次ぐ同期、先輩の結婚しました/します報告を肴に飲み交わし(全寮歌後は速攻寝てましたが)ました。

二日目は久しぶりのゴアランもやったし!

完全空調の中で働いてると忘れがちな自然と季節感を存分に味わえました。

あんな状況でも楽しめるのはやはり部面子だけなんでしょうね。

今回は結婚報告が多かったせいもありますが、久しぶりの再開で、全然変わらない人、全く見違えた人、既婚者となった人、なる予定の人など、学生だった当時と、卒業後のそれぞれの人生を対比させ、ちょっと感慨深いものがありましたね。

(H5 植松)

あいにくの雨模様ということで参加者全体でのランがなかったのは残念でしたが、少数の「有志」に巻き込まれて大雨の中自転車にも乗れ、また夜の宴会では往事を彷彿とさせる盛り上がりで大変楽しませていただきました。

年々、年代の偏り(というか、真ん中の世代が抜けているというのが正しい)が顕著になっているように思われますが、一度参加されれば自転車の、そしてクラブのよさを再認識されることは間違いのないと思いますので、少しでも幅広い世代の方々に参加していただきたいと思います。

(そのためにも自転車のない方でも参加できるようにレンタサイクルはあった方が望ましいですね)

最後になりましたが、主管の H9 入学のみなさん、おつかれさまでした&ありがとうございました。

(H8 市村)

ぼくのOBラン。

一日目：10月2日(土) 雨

二日目：10月3日(日) 雨

酔っ払いがたくさん叫んでいました。

算数の先生にタバコの煙を吹き付けられました。

国語の先生が布団を一人占めして寝てました。

変な服をむりやり買わされました。

とても楽しかったです。

来年も参加したいと思います。

(H9 新延)

初参加で車、携帯、なしでずっと車の助手席に座ってるだけの

来賓のような人になってしまいました。

なんだか自転車で走らなくなってから自然がよりいっそう美しく、感じられるようになってしまったためか、春だった所為か、下見でコースを回ったときには景色が非常によく感じられたので

当日に天気が雨だったのが残念でした。ぜひ、皆様にせっかくの景色を覗いていただきかったです。

しかしながら、雨にもかかわらず自転車で走られた方々がいたのはさすがと思いました。

夜の OB 総会もさすがと思いました。なんだか普段の生活年齢より若返った感じがしました。

(H9 石原)

主管の回でもあり、初めて OB ラン（下見を含め）に参加させていただき、楽しいひと時を過ごすことができました。最近、ちやりから遠ざかり気味だったので良い機会だと思います。ただ、あいにくの雨で多くの方々がちやりで走らずに解散となってしまったのがやはり残念でなりません。（うちの回が主宰するところ雨が多いのはなぜでしょうか。。）でも、雨の中でもちやりで前へ進もうとする方々の姿を見て、「おれも走ればよかったかな」と後から思ったところを考えると、まだちやりに対する思いが私にもまだかすかに残っているのだと思いました。来年は晴天の中、走れるのを今からお祈りしています。ともかく、久々に多くの人にお会いすることができてよかったです。主管の同回の皆様、お疲れ様でした

(H9 小倉)

雨のせいで全体で走るということが出来なかったのは非常に残念ですが、

先輩や後輩、同期と接していて、そして宴会に参加していて、

やっぱり「ちやり部」っていいなあ〜と改めて実感しました。

今後もOBランへの参加など、何らかの形でずっと「ちやり部」に関わって行けたらと思っています。皆様、今後どうぞよろしくお願いします。

(H9 山口)

自分も変わりませんが、みんなも相も変わらずって感じです。このメンバーで集まると何十年経っても同じことで盛り上がってるんでしょうね。二日目の予定が変わってしまったのは残念ですが、久しぶりの仲間と一泊二日を共にできたことで、目的を十二分に達成できたと満足しています。はやく、来年の OB ランにならへんかなー。

(H9 森川)

やっぱり一番は、

現役をともにした皆さんにあえたのがおもしろかった！

ありがとうございました！

後輩達とはしゃべりましたが、上の人とはあまり絡まずでしたね。。。

(H9 塩飽)

参加して下さったOBの皆様、ありがとうございました。
そして雨の中お疲れ様でした。
2日目が雨で中止になり、総会&宴会だけのOBランになってしまいましたが、それぞれに楽しんでいただけたか心配です。
個人的には、宿係りとして久々に会う先輩や後輩をお迎えするのが楽しくて、ラッキーな役回りでした。
卒業してからも1年に1回こうやって集まるというのはいいもんだな、と改めて思いました。
2日目も、雨の中をゴアを着て走る先輩方の姿にチャリ部の力を感じた気がして、ちょっと嬉しかったです。
来年もできれば参加したいと思います。

(H9 源)

一応主管としての当日までの仕事は下見1回だけでしたが、秋合宿のように宿でコース検討を重ねたり、ふらっとみんなでソフト食べてみたり、当日参加できなかった人と話も出来ておもしろかったです。当日は最初から1日目のみの参加だったので、買い出しから宴会まで楽しむつもりでおりました。でも待ち時間長くてだる～い時も、懐かしい面々による合宿後の打ち上げのような呑みや肩を組んで歌った全寮歌も、現役時代を彷彿とさせる雰囲気、しらふなのに期待以上に、イヤ、ちょっと迷惑なくらい(笑)愉しめました。深夜見送りの際、あんまりみんなペロペロなんでちょっと2日目の日程を心配しましたが、雨もものともせず、ほぼ問題なかったそうで安心しました。当日もそうですが、主管として下見から参加できて、ホンマチャリ部やってよかったと思っています。でも、来年こそは完全履修したいな！

反省

- ・ 段取りがよくなかった

何かと段取りが悪かったなあ、と反省しています。あまり考えずに柔軟に行こう、というのが前提にはありましたが、考えなさ過ぎだったと思います。
来年の主管の方々には段取りをよく考えて、頑張ってもらいたいです。

- ・ 雨天時の予定を考えていなかった

雨が降れば中止するしかないという柔軟さに欠けるコースだった。
とはいえ、今回の結果を見る限りでは雨が降るかどうか、ということを考える必要はないのかも知れない。雨でも走る人は走る。

以上